



●お金がないから進学できない…!? 諦めるのはまだ早い!!

みなさん“奨学金”という制度をご存じですか? 聞いたことがある人も多いと思いますが、「なんだか借りるのが面倒くさそう…」 「そもそもどうやって申請するの?」 「借りたらちゃんと返せるか心配…」 「成績優秀な人じゃないともらえないんでしょ?」なんて思っている人も多いのではないのでしょうか。

今回は、知っているようで実はよく知らない、奨学金についてのお話です。

●給付型と貸与型

まず、奨学金には2種類存在します。もらったり返さなくていい“給付型”の奨学金と、借りた分返さないといけない“貸与型”の奨学金です。一般には以下のような特徴があります。

○給付型

返済: 必要なし

条件: 所得基準や学力基準など一定の基準を満たす必要があり、一般に審査はやや厳しい(レポートや面談を課すのものもある)

○貸与型

返済: 卒業から数ヶ月後に返済開始 or 給料から天引き

条件: 無利息型…審査はやや厳しい(給付ほどでない)
利息付型…比較的条件はゆるく借りやすい

●JASSO 独立行政法人 日本学生支援機構

進学を目指し、意欲と能力のある学生に、広く支援を行っています。

令和4年度には、高等教育機関(大学・短大・高専・専修)の学生のうち約3人に1人が日本学生支援機構の奨学制度を利用しています。この記事を書いている私自身も奨学生の一人です。

日本学生支援機構
公式サイト↓

大学・専門学校を卒業後、就職先の企業が奨学金の返済を支援してくれる制度もあります。

公式サイトには、給付型・貸与型それぞれについて、奨学金を受け取ることでできる所得基準や学力基準などが分かりやすく載っています。まずは日本学生支援機構のホームページを見てみましょう!



●「うちで働いてくれるなら…」企業による奨学金制度

企業が独自に行っている奨学金制度もあります。多くの場合、卒業後にその企業に就職することで返済が免除されます。ただし、大学や専門学校を中途退学したり、その企業に就職しなかった場合一括返済となることが多いので注意が必要です。車の整備士になりたいAさんの例を見てみましょう!

車の整備士になるために、自動車整備学校に通いたいけど…。うちはお金もないし、諦めるしか…。

ちょっと待った!! 群馬トヨタグループでは、将来一緒に働いてくれる仲間の修学を支援しています!

トヨタグループの取り組み

・入学一時金と毎月45,000円を無利息で貸与

・対象者: ①県内外の主要な自動車整備学校(専門学校)に進学を希望する者

②卒業後、群馬トヨタグループの各社に入社を希望する者

③他の同種奨学金の貸与を受けていない者

審査方法: 面接、提出書類(申請書・履歴書・健康診断書・成績証明書など)、所定の試験等

返済方法: 毎月の給与より天引き



さらに、特定の資格を取得し、入社後7年勤務した人は奨学金の残額が免除になります

これなら働きながら奨学金を返済できるし、整備士の夢を諦めずに済みそうだ!!



●こんな企業でも

朝日・読売新聞、大誠会グループ(医療・福祉)、海技教育財団(船乗り)、TURUYA(食品)、その他(保育、美容等)

自分の希望する進路先が奨学金支援を行っているか調べてみましょう!!

●さあ、あなたも、奨学金で夢のキャンパスライフを!!

奨学金について、少し知っていただけただけでしょうか?

奨学金についてもっと知りたいときや、何か困ったことがあればいつでも進路の先生に相談して下さいね。

進路室前、事務室前には奨学金に関する情報が掲載されています。応募には締め切りがあるので、こまめにcheckしていきましょう!!

●当面の予定

12月 10~13日 2学期期末試験

23日 2学期終業式